

【9月主題：あそぼう】

人はパンだけで生きるものではない。



## 夏の風物詩 花火

今年は各地でコロナ禍以前の夏の活気が戻ってきており、久しぶりに夏祭りなどが開催され、大いに賑わっているようですね。初めてお祭りに行った子も多かったのではないのでしょうか。



休日明けの月曜日には、たくさんの子もたちが思い出話をしてくれました。「あのね、お祭りに行ったんだよ」「かき氷食べた！」「可愛いの（仁平）着た！」等々。

その中で一番多かった話は「花火見たよ！・したよ！」でした。大きくて迫力のある打ち上げ花火。子どもたちには衝撃的だったようで、「あのね、ドーンってなってね、きらきらしててね、ピンクとか緑もあったんだよ」と、精一杯の語彙力で教えてくれます。



そんな子どもたちの感動を形にしたいと思い、今回花火を制作することにしました。やり方はトイレットペーパーの芯やストローに切り込みを入れて広げ、絵の具でスタンプをします。

「絵の具の色は何色がいいかな」と保育者間で考えてみましたが、“子どもたちに聞いてみよう！”となり、お集まりの時に尋ねてみました。

すると、「赤！」「青！」「ピンク！」「ゴールド！」と色んな色が出てきたので、7色を用意し、スタンプしました。



いざ画用紙を用意すると、すぐに制作に取り掛かる子どもたち。トイレットペーパーの芯を手に持ち、画用紙に打ち付けると…「うわあ～花火みたいになった！」と花火に負けず劣らずのキラキラした笑顔を見せてくれました。

保育者が「ヒュ～…ドーン…」と花火の真似をしながらスタンプすると、「ほくそれ知ってる！お祭りで見た」との反応が。そこからは一緒になって花火の真似をしながらどんどんスタンプしていきました。

製作した花火は部屋に飾っています。「〇〇のはこれだよ」と友だちと話す姿が見られます。

残暑が続きますが、夏の風物詩を制作することで、さらに子どもたちと夏の思い出を共有することが出来たのではないかなと思います♪

### \*お願い\*

9月8～9日は年長児キャンプとなります。8日は職員も数名引率して現地に行きますので、夕方は特に職員が少なくなります。

この日は、早めのお迎えのご協力をよろしくお願いいたします。

### \*お知らせ\*

◎今年度の水遊びは終了しました。水着はもう使用しません。

しかし、まだまだ暑いため、シャワーをして汗を流していきたいと思います。タオルと着替え一式を入れたビニール袋（袋にも記名）と、連絡帳の〇×は引き続きよろしくお願い致します。

◎先週の週報でお知らせしましたが、石鹸を1家庭1つ集めています。まだ持ってこられていない方は早めに持ってきていただくと助かります。